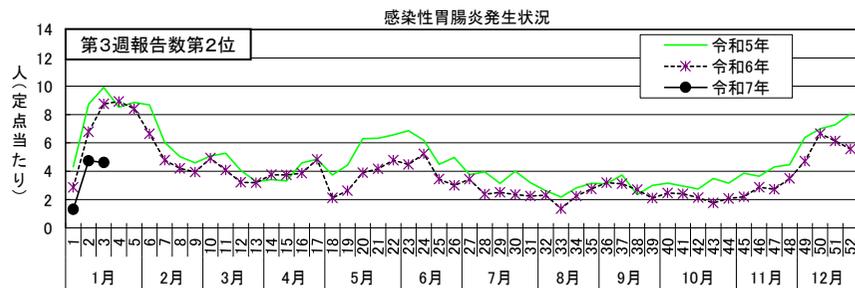
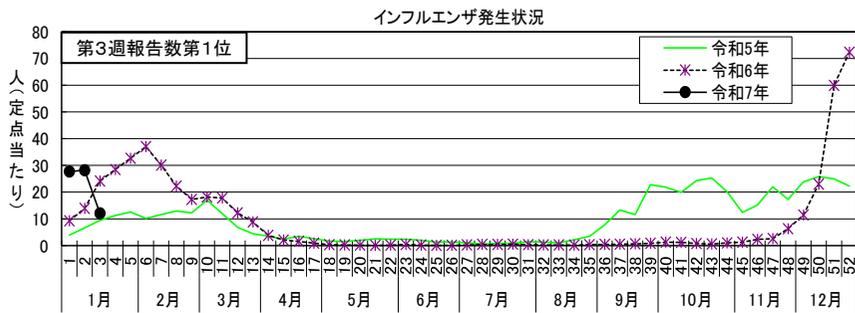


今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和7年1月13日（月）～令和7年1月19日（日）〔令和7年第3週〕の感染症発生状況

第3週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) インフルエンザ 2) 感染性胃腸炎 3) 新型コロナウイルス感染症でした。インフルエンザの定点当たり患者報告数は12.13人と前週（28.18人）から減少し、例年並みのレベルで推移しています。感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は4.61人と前週（4.73人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は3.98人と前週（3.97人）から横ばいでした。



HPVワクチンのキャッチアップ接種の期限が迫っています！

我が国では、ヒトパピローマウイルス（HPV）の感染が原因とされる子宮頸がんを予防するために、HPVワクチンの定期予防接種を実施しています。HPVワクチンは、期間内に全ての接種を完了することとされており、完了できなかった平成9年度～平成19年度生まれの女性を対象に、現在キャッチアップ接種が行われています。接種期限は令和7年3月31日までですが、この度の国の審議会で、令和4年4月1日～令和7年3月31日に初回接種を受けた方は、以降の接種も公費で完了できるようにすることが了承されました。

キャッチアップ接種の対象の方は、期間内の接種の開始を御検討ください。

川崎市HPVワクチンキャッチアップ接種について

対象者：接種日時点で川崎市に住民登録がある、平成9年度～平成19年度生まれの女性で、過去に子宮頸がん予防ワクチンを合計3回受けていない方

実施期間：令和4年4月1日～令和7年3月31日

接種ワクチン：HPVワクチン

- サーバリックス（2価ワクチン）
- ガーダシル（4価ワクチン）
- シルガード9（9価ワクチン）

接種費用：無料

*詳細は川崎市ホームページ「ヒトパピローマウイルス（HPV）感染症（子宮頸がんワクチン）の予防接種について」をご覧ください。

HPVワクチンの一般的な接種スケジュール

